

ICTでつながる家族の輪

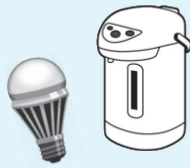
近年のICT技術の進歩は、私たちの暮らしを豊かにし、これまでにない家族での見守りやコミュニケーションをサポートしています。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、私たちの生活様式も変化せざるを得ません。

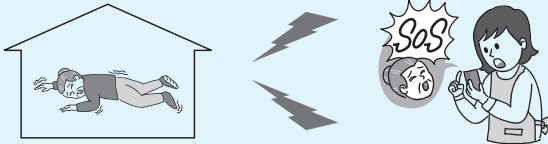
これを機に、新しい「家族の輪」について考えてみませんか。詳しくは、高齢福祉課高齢福祉グループ (☎47-7424) へ。

電球・電池・電気ポットなどがセンサーに！

ICTを活用した見守りには、人感・振動・温度などに反応するセンサーやカメラによるものがあります。その種類は多種多様で、居間やトイレなどの照明、リモコンの電池、電気ポットなど、日常生活で使用するものにセンサーが組み込まれた製品も登場し、離れた家族の生活をそっと見守ることができます。こうしたセンサーには数年間取り換える必要がないものや、センサー自体に通信機能が備わりインターネットなどの通信環境が整っていないでも利用できるものもあります。



また、警備会社などでは、上記のような見守りと定期的な巡回や緊急時の駆け付けなどの防犯が一体となった「ホームセキュリティサービス」を提供しているところもあります。



スマートフォンは無料アプリでビデオ通話！

現在、スマートフォンやパソコンなどでビデオ通話（ビデオチャット、テレビ電話）が簡単に利用できます。ビデオ通話は、インターネット回線などを使って映像と音声届け、テレビ中継のように、相手と通話できるものです。この機能を利用しお互いの顔を見て、笑顔で会話をすることは体や心に良い影響を与え、お互いの安心につながります。

スマートフォンでは、ビデオ通話が簡単にできるアプリが多数あります。通信環境が整えば、「いつでも」「気軽に」家族や友人とつながることができ、お互いに見守りをすることができます。

新型コロナウイルスの影響がある今こそ、ビデオ通話を利用してみてはいかがでしょうか。



スマホで簡単にビデオ通話♪

新型コロナウイルスの影響でお悩みの皆さまへ

※相談時間などは5月20日現在

【どこに相談していいかわからない場合】

■ 県民総合相談窓口 ☎058-272-8198
毎日 8:30~17:15

【新型コロナウイルス感染症について】

■ 厚生労働省コールセンター ☎0120-565-653
毎日 9:00~21:00

■ 岐阜県保健医療課 ☎058-272-8860
毎日 9:00~21:00

■ 西濃保健所 ☎0584-73-1111 (内線273)
平日の 9:00~17:00

■ 健康相談 (大垣市保健センター)
☎0584-75-2322 / 平日の 9:00~17:00

【発熱などの症状が持続している場合】

■ 帰国者・接触者相談センター (西濃保健所内)
☎0584-73-1111 (内線273) / 24時間対応

【こころの相談】

■ SNS心の相談 <https://lifelinksns.net>
平日の18:00~21:30、土・日・祝日の14:00~21:30

■ よりそいホットライン ☎0120-279-338
24時間対応

■ こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556
平日の10:00~12:00、13:00~16:00

【DVや女性の相談】

■ 女性相談 (市社会福祉課内)
☎0584-81-4111 (内線2470) / 水曜日を除く
平日の 8:30~17:15

【人権について】

■ みんなの人権110番 ☎0570-003-110
平日の 8:30~17:15

■ 子どもの人権110番 ☎0120-007-110
平日の 8:30~17:15

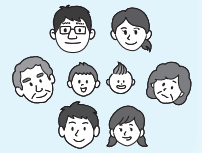
■ 女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
平日の 8:30~17:15

■ 外国語人権相談ダイヤル ☎0570-090-911
平日の 9:00~17:00



家族で相談して、その人に適した見守りを！

高齢者のなかには、「監視されるのは嫌だ」と考える人や、「迷惑をかけたくない」との思いから、家族間でも助けを求めない人もいらっしゃいます。現在の生活面での不安や将来について、家族間でよく話し合い、「我が家に適した見守り」を考えましょう。多様な見守り機器やサービスがあるなか、料金やサービス内容で選ぶのも大切ですが、一番大事なのは見守られる人の気持ちや見守る人の思いです。



あんしん見守りネットワーク

～ 自分たちの住む地域を自分たちで守る ～



「あんしん見守りネットワーク事業」とは、20地区社会福祉推進協議会を基盤に自治会を単位として、日常のあいさつや声かけなどによって、暮らしを見守る地域での支えあい活動です。ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障がいのある人、住み慣れた地域で生活することに不安がある人などを対象に、幅広い見守り活動を行っています。

また、新聞販売店、金融機関、タクシー会社など、地域の方々と関わる機会が多い事業所の皆さんとも連携し、現在、66事業所と見守り協定を締結しています。

「自分たちの住む地域を自分たちで守る」という理念のもと、日々の生活や業務に「気づき」を加えることが、地域の安全・安心につながります。

協力事業所を募集！

大垣市社会福祉協議会は、「あんしん見守りネットワーク事業」の協力事業所を募集しています。

「見守り」といっても特別なことを行うのではなく、普段の業務における「気づき」が人を助け、救うこととなります。「おかしい物音がする」「異臭がする」など、様子がおかしいと感じた際には、同協議会へご連絡ください。

申し込みなど詳しくは、同協議会 (☎78-8181) へ。